



あけましておめでとう 謹賀新年

輝かしい新春を迎え
皆様のご清福をお祈り申し上げます
本年も何卒よろしくお願いいたします
平成二十六年 元旦



PAZ Group だより



2014年1月 創刊号

- 学校法人 群馬パース学園
- 医療法人社団 ほたか会
- 株式会社 ヴィラージュ
- 株式会社 サフラン

新たな挑戦

昨年の検査技術学科開設は、福祉・医療の臨床現場を持つPAZグループにとって未来の扉を開けた第一歩になった。それは、「病人を作らない環境」を構築出来るシステムが可能になる意味合いを持つ。即ち、より早く個々の検査値を知り分析・解析を行い予防が出来ることに繋がる。それには、訪問看護・介護、そして訪問リハビリ、訪問業務指導との連携を図ることにある。この事は地域社会及び社会保障費用に大きく貢献できると確信している。本年度から、遺伝子工学、国内有数の不妊治療、生殖医療などの専門教育が始まる。その一方、将来構想委員会では、高山キャンパスに地球環境生命科学関係の学部開設を検討している。

本年も皆様方の絶大なるご支援ご協力をお願い申し上げます。



学校法人
群馬パース学園
理事長 樋口 建介



群馬パース大学
学長 小林 功

近未来の夢

本学は看護学科、理学療法学科、検査技術学科及び大学院修士課程を持つ医療系大学である。建学の精神を踏まえて、幅広い医療人育成の階段を昇りつつある。

高崎の間屋町界隈で、学生諸君の通学風景を見かけると、私の心は高鳴りを覚えるのである。生命を扱う領域で、将来働ける意味を、学生時代に感得して、医療の分野へ羽搏いて欲しいのである。

世の中の動きは目まぐるしく変わりつつある。震災や動乱は世界的規模で、常時起きている。自分たちに何が出来るか。幸せとはどんなものだろうか。年頭にあたり、近未来の自分の夢を考えて、今年も頑張ってください。

新年の挨拶

あけましておめでとうございます。

本年4月1日から「群馬パース大学 福祉専門学校」と大学名を冠した校名変更が決定され、決意も新たに再出発の新春を迎えることができました。今、介護業界は、団塊世代の高齢化に伴い、介護サービスの需要は増大する反面、慢性的な人手不足により、今後100万人の介護職員を確保しないと将来の介護需要に対応できないことが浮き彫りになっています。このような現状を打破するために、本校としても実行可能なことは果敢に挑戦して、名実ともに北毛地区における介護福祉士養成の拠点となるよう教職員一同、一致団結して目標達成に邁進する所存でございますので、本年も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。



群馬パース福祉専門学校
校長 門脇 豊二

群馬パース大学
群馬パース大学大学院
群馬パース福祉専門学校

<http://www.paz.ac.jp/>



建学の精神

Pazは、平和を意味するポルトガル語、パース(Paz)に由来します。同時にPazには、この3文字を頭文字とするPessoã(個性)、Assistencia(互助)、Zelo(熱意)の意味が与えられています。

Paz(平和) 平和で公正な社会の発展

Pessoã(個性) — 個人の尊厳と自己実現、
Assistencia(互助) — 多様な人々の共存と協調、
Zelo(熱意) — 知の創造、
への貢献



since 1998



群馬パース大学・大学院
TEL.027-365-3366代

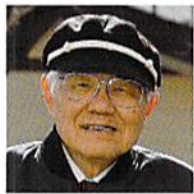


群馬パース福祉専門学校
TEL.0279-63-3470

Dum Spiro Spero

新年雑感—高齢者とはなにか

医療法人社団ほたか会
理事長 奥田 佳朗



新年おめでとうございます。

昨今、なにかと話題となる高齢者、ちょっと前までは老人とか年寄りというのが普通だったけど、自分が八十才まであと一年という高齢者になってみると、いろいろ感慨ふかいものがあります。簡単に言ってしまうと、体力知力の低下が徐々に進んでいくのを実感しながら日々生きているということ

ですが、このこと自体は、自分ではそれほどいやなものではなくて、まわりの若い人々にたぶんご迷惑をかけているのだと自覚しながら、それをいちいち気にしないで、できるだけ自分で機嫌よくやっていけば、それでいいのだということのようです。ところで、体力の低下つまり運動能力の低下は、これは一目瞭然、みればわかるからいいけれど、知力の低下の方は、一目瞭然というわけにはいかないところが厄介です。なぜなら、これは高次脳機能の低下ですから、たくさんの複雑な機能がいろいろな形で低下していくので、自分でその機能低下の種類と程度を自覚するのがきわめて難しいのです。とうぜん相互理解が成り立っていると思っても、じつは理解の程度が相当ずれていたということが起こります。このあたりから「ぼけ」とか「認知症」の始まりとかいうことになるようです。この事態を現象としてはっきり言ってしまうと、言葉が言葉本来の機能を失い始めているということのように思われます。つまり言語機能の消失、これをつきつめて言えば、ものの名前がなくなっていくということです。

『老子』の第一章に「名無し、天地の始め。名有り、万物の母。」とあります。「寝たきり・全介助・意思疎通なし」と言われる高齢者は、もしかすると、「天地の始め」への戻り道を行く旅人なのかもしれません。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



医療法人社団 ほたか会

<http://www.hotaka.or.jp/>



ほたか病院

群馬パース大学と連携し最新の検査設備を有し、人間ドックなどで「病人を作らない病院」として予防への取り組みも始めています。



since1978



ほたか病院
介護老人保健施設 武尊荘
TEL.0278-52-2141(代)



ほたか医科歯科クリニック/ケアハウス沼田
サービス付き高齢者向け住宅カペラ
TEL.0278-23-0678(代)



こすもすクリニック
TEL.0279-25-1384(代)

Dum Spiro Spero



新しい年を迎えて

株式会社ヴィラージュ
代表取締役 河上 三枝子



平成2年、豊かな自然に囲まれた利根郡川場村生品に有料老人ホームを開設し、10年後、渋川市・高山村・昭和村と次々と四季折々の景色が素晴らしい地域に介護施設を開設いたしました。

平成22年5月にはヴィラージュ尾瀬がISO9001を取得し、職員の資質向上、業務改善、施設整備等を手始めに一つの改善、一つの是正、一つの予防を職員ひとりひとりが努力し工夫を積み重ねています。

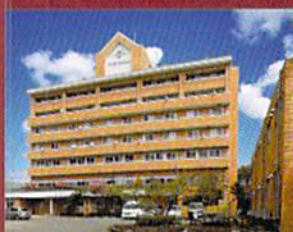
スタッフ一同、利用者様が「お元気で活動できるとき・少し不自由になったとき・介護が必要になったとき」こそ、笑顔と誠意と謙虚な気持ちを忘れずに、今年も自分達の仕事を果たすべく努力をしていきます。

この新しい年を迎え、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げて、年頭の挨拶とさせていただきます。

株式会社ヴィラージュ

美しく
健やかに
元気で老いる

<http://www.kk-village.co.jp/>



有料老人ホーム
ヴィラージュ尾瀬
TEL.0278-52-3333



グループホーム
高山の家
TEL.0279-70-5110



グループホーム
美ら寿の家
TEL.0278-30-9051



グループホーム
上白井の家
TEL.0279-20-2089



ケアサポートセンター夢
ヴィラージュ居宅介護支援事業所
TEL.0279-20-2088

2014年～初春～

株式会社サフラン
代表取締役社長 金谷 春代



株式会社サフランの創設以来9年目となりました。多くの卒業生が旅立って行きました。また再び会える時のために、色々な事を考えて準備しています。問いかけてください。サフランのスタッフに！今年何かが始まるかも知れないから！待っています。

発展途上 Company

株式会社サフラン
専務取締役 岡部 恒明



(株)サフランでは、公益性の高い“PAZ Group”各法人が対応できない様々な業務を扱い、医療福祉全体が円滑にまわるよう、常に心がけております。

不動産部門、職業紹介部門 (Medical-Safran)、業務受託部門という3つの部門で事業が構成されておりますが、まだまだ発展途上の会社です。

これからも、様々な状況下で起こりうる問題に、早期に対応し解決できる企業を目指します。

Dum Spiro Spero

safran
株式会社サフラン



<http://www.kk-safran.co.jp/>



不動産事業



職業紹介事業 TEL.027-381-6002

◆不動産部門

- 群馬パース大学学生マンション管理

◆職業紹介部門 (Medical-Safran)

- 有料職業紹介 (医療職全般の再就職支援等)
- 一般労働者派遣

◆業務受託部門

- 「PAZ Group」各法人の税務・労務・法務等の顧問契約管理及び人材管理
- 各種研修事業 ●セミナーハウス高山の運営

事業案内



since2005

ほたか医科歯科クリニック
ケアハウス沼田
サービス付き高齢者向け住宅 カペラ

ほたか病院
介護老人保健施設 武尊荘
有料老人ホーム ヴィラージュ尾瀬



群馬パース福祉専門学校
セミナーハウス高山
グループホーム高山の家

グループホーム美ら寿の家

こすもすクリニック
グループホーム上白井の家
ケアサポートセンター夢
ヴィラージュ居宅介護支援事業所

群馬パース大学
群馬パース大学大学院
株式会社サフラン

安心と信頼をつなぐ
PAZ Group
ネットワーク



群馬パース大学 3号館【体育棟】入口壁面レリーフ

編集後記

ほたか病院が、利根郡川場村に産声を上げて40年になろうとしています。多分1万人以上の患者さんや、入居者の方々がこの時間の中にいました。どの人も生きている限り希望があると信じて、様々な事業展開となり、パースグループが4つの法人を持つことになりました。

パースグループの総合理念に「Dum Spiro Spero・人には生命ある限り希望がある」を掲げ、「私たちは目の前にいる人が、どんな状態にあっても自分の最善の力を注ぎます」。この精神の下に医療・介護・教育の各々が役割を確認しあい、高めあっていきたいと願い今年も進めていきます。

4法人合同誌「パースグループだより」は、その報告として年間2回、皆さまにお届けします。

様々な御意見を戴ければ幸いです。編集員一同お待ちしております。

これからの社会のニーズをとらえながら、今年も邁進してまいりますのでご支援を賜りますようお願い申し上げます。(金谷春代)